

かみじま歴史探訪

シリーズ・史料が物語る郷土の歴史①

莊園時代の弓削島



「兵庫北關入船納帳」

今月号から、
新シリーズと
してスタート
しました！



して「逃散」（ちようさん、莊園外へ逃亡）して、負担の軽減を要求したこともありました。島々の年貢の輸送も莊民の負担で、梶取（かんどり）と呼ばれていた島内の有力な農民とその配下の水夫た

している事例も多く見られます。共に船団を組んで航海していたのではないでしょうか。この『入船納帳』が書き記された十五世紀のなかばには、瀬戸内海の治安もゆるんでいたため、自衛しなければなりませんでした。上島（かみじま）衆と呼ばれるようになつた水軍衆の動きも進んでいました。先の表の船頭たちは、それぞれ地元の有力な住民

その後、室町時代の文安一（一四四五）年の「ヶ年」の間に兵庫北関（現神戸港）に入船した船に關稅をかけた記録『兵庫北関入船納帳』（中央公論美術出版、昭和五十六年刊）が、林屋辰三郎（元京都國立博物館長）によつて発見されて学界に紹介されました。この帳簿に記載されている船舶の総数は一九九六艘で、その船籍地は百余ヶ所でした。近隣の港で関係船舶が多いのは尾道六十一艘と瀬戸田の六十九艘です。伊予では弓削が最も多くて二十六艘（百余の船籍地中でも上位二十位以内）、岩城六艘、伯方五艘の三港が記載されています。何故か伊予本土の港名はまったく見られません。先の三港が関与していたのでしょうか。難しい謎です。

この帳簿に記載されている三港の関係船舶が兵庫港に入港した状況を船頭名別に整理してみると次のようになります。多くの船舶が一年間に複数回入港しています。積荷の項目に「備後」とあるのは塩の代名詞となつていた「備後塩」の略称です。芸予諸島の周辺の塩の生産の大きさを物語っている略称です。

伊予陽岱船舶の兵庫北陽ノ船舶
船籍地 船頭名 入港回数

を明確にしてきた史料は残っていません。山内譲氏から近著『中世の港と海賊』（法政大学出版局）が届きました。貴重な資料ですので、ぜひご一読を。



莊園時代の弓削島の状況は東寺の「百合文書」によつて詳細に知ることができます。学生時代から、その研究を進めた渡辺則文（広島大学教授）（のち名譽教授）の論文は、学界から注目されました。また山内譲（松山大学教授）は新任教諭として弓削高等学校に勤務、さらに研究を深め、「弓削島莊の歴史」（弓削町発行、昭和六十年刊）を刊行されています。昭和五十六年七月に弓削に来島された皇太子殿下に、中世の弓削島の歴史について進講されたのも同氏でした。

莊園として支配されていた時期に、納めていた年貢は米ではなく塩でした。降雨量の少ない芸予諸島は貴重な塩の生産地であったからです。莊園領主の代官や鎌倉幕府から派遣された地頭の取り立てはきびしいものでした。莊民は「一味」（いちみ、団結）

上島町 4月 行事カレンダー

1日 金	
2日 土	愛媛県議会議員選挙期日前投票（～9日まで） いわぎ桜まつり【バルーンリリース】(10:00～)
3日 日	いわぎ桜まつり【メインイベント】(10:00～)
4日 月	潮湯休館
5日 火	町立保育所入園式、スポレク体育館休館、郷土館休館
6日 水	
7日 木	県立弓削高等学校入学式 弓削商船高等専門学校入学式
8日 金	町立小学校入学式
9日 土	上島町体験研修施設「知新館」オープニングイベント
10日 日	愛媛県議会議員選挙投票日、いわぎ桜まつり【マンドリン演奏】(11:00～12:00)、生名立石観音春季例大祭
11日 月	町立中学校入学式、潮湯休館
12日 火	スポレク体育館休館、郷土館休館
13日 水	
14日 木	行政相談（生名公民館10:00～12:00）
15日 金	
16日 土	
17日 日	弓削島四国
18日 月	潮湯休館
19日 火	スポレク体育館休館、郷土館休館
20日 水	
21日 木	
22日 金	
23日 土	佐島・生名・岩城島四国
24日 日	
25日 月	潮湯休館
26日 火	スポレク体育館休館、郷土館休館
27日 水	
28日 木	
29日 金	昭和の日、郷土館休館
30日 土	

試合結果

- 第6回岩城レクリエーションバレーボール大会
(2月13日 長江体育館、岩城開発センター)
優勝 1091(いれぐい)チーム
準優勝 しろく24チーム
- 第16回因島オープンバドミントン大会
(2月27日勤労者体育センター)
女子3部ダブルス
優勝 有吉丈子・川本一子(弓削クラブ)
- 第13回今治オープンバドミントン大会
(3月6日今治市営中央体育館)
女子3部ダブルス
第3位 幸山咲絵・村上美春(YBC)
女子4部ダブルス
準優勝 金本紗貴・福田真梨(弓削高等学校)
ベスト8 小田萌子・田窪千暖(弓削高等学校)

戸籍だより 2月分

婚姻

いつまでもお幸せに

のうじ 能地 つだ	やすよし 泰良 ゆうぞう	(弓削) 心	みよしょえ 三好恵美子 かしはら ゆか	(西予市)
津田 かなもと	裕三 のりお	(岩城) 心	柏原 うらべ	由香(尾道市)
金本 かなもと	法夫 のりお	(岩城) 心	浦邊 うらへ	景子(岡山県)

出生

おめでとうございます

しまもと 島本 おかわ	おうせい 凰惺 ゆうま	啓生・奈津美 (岩城)
大川 おかの	佑真 ゆうま	貴利・真理子 (弓削)
岡野	由鉢 ゆづ	栄市・さおり (岩城)

死亡

ご冥福をお祈りいたします

にしもとり 西元利喜雄 こだまや おじ	1月29日	89歳(弓削)
児玉八百治 こだまや わぢ	2月2日	89歳(岩城)
濱田渡 はまだ わたる	2月4日	76歳(岩城)
澤田美保子 さわだ みほ	2月6日	53歳(岩城)
小寺章 こてら あきら	2月7日	79歳(生名)
川野光康 かわの ひさし	2月14日	61歳(弓削)
濱口久 はまぐち ひさし	2月16日	79歳(生名)
山下勝 たなか まさる	2月18日	81歳(岩城)
田中えみ たなか えみ	2月19日	87歳(生名)
松原松子 まつばら まつこ	2月23日	94歳(魚島)

人口の動き

平成23年2月28日現在

区分	男	女	合計	世帯数
弓削	1,649 (▲7)	1,729 (▲7)	3,378 (▲14)	1,795 (▲6)
生名	836 (+0)	968 (▲5)	1,804 (▲5)	898 (+1)
岩城	1,042 (+2)	1,049 (+2)	2,091 (+4)	964 (+5)
魚島	117 (▲1)	117 (+0)	234 (▲1)	134 (▲1)
合計	3,644 (▲6)	3,863 (▲10)	7,507 (▲16)	3,791 (▲1)

()内は前月比

※戸籍だよりにつきましては、上島町各総合支所窓口へ届け出に来られた方で、掲載の了解をいただいた方のみを掲載しています。なお、町内外の方で掲載をご希望の方は、上島町各総合支所住民課へご連絡ください。

- 弓削総合支所 住民課 TEL 0897-77-2500
- 生名総合支所 住民課 TEL 0897-76-3000
- 岩城総合支所 住民課 TEL 0897-75-2500
- 魚島総合支所 住民課 TEL 0897-78-0011

【寄附(敬称略)】 3月15日までの受付

次の方に寄附をいただきました。紙上より厚くお礼申し上げます。

○哲滄会 1万円 文化振興のため